

中学から「真和」を選択する皆さんへ Design for 6-year-learning

6年間を見通した独自の教育課程

本校の教育課程は35時数/週です。文科省が示す29時数/週よりも充実しており、生徒たちの6年後のゴールを見据えた教育課程を組んでいます。

中学生の学習を中学2年生までで修了し、高校生の学習を中学3年生から始めます。7時間授業、隔週土曜授業、夏季課外・冬季課外等も含め圧倒的な授業時間を積み重ねて、学力向上を目指します。

定期的な振り返り学習、週テスト

独自の教育課程である数学と英語の週テスト(毎週実施)で1週間毎に学んだことをしっかり振り返ります。放課後の学習会も実施し、生徒一人ひとりの学力定着をフォローしています。

それによって高い定着度を保持したまま安定した学習習慣を身につけることができます。校外模試の結果を見て、県内の中高一貫校の中ではトップクラスの成績を取っています。

生徒と教師の距離が近い学校環境

本校では、中学高校を含め教師一人あたりが受け持つ生徒数は、13.33人です。熊本県教育委員会の調べ(表1)では、平均すると熊本市内の公立中学校では14.52人、私立中学校では15.76人となり、教師一人あたりの生徒数は平均と比べても圧倒的に少なくなっ

文科省が示す中学校の標準時数と真和中学校教育課程の比較 (令和5年度)

学年	1		2		3	
	真和	標準	真和	標準	真和	標準
国語	5	4	4	4	5	3
社会	3	3	4	3	4	4
数学	6	4	5	3	5	4
理科	4	3	4	4	6	4
英語	5	4	6	4	5	4
芸術	2	2.6	2	2	2	2
保健体育	3	3	3	3	3	3
技・家庭	2	2	2	2	1	1
道徳	1	1	1	1	1	1
総合	2	1.4	2	2	2	2
特活	1	1	1	1	1	1
週テスト	1	0	1	0	1	0
計	35	29	35	29	36	29

ています。これは本校の、生徒に対する向き合い方がとても丁寧で、細部にわたりに行き届きやすいことを示しています。生徒と教師の距離が近く、様々な相談や学習の悩みも、親身になって対応ができているということです。

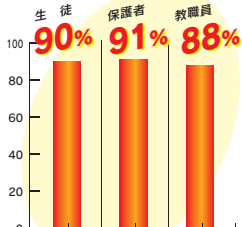
このことは、高校進学後の学校評価の結果からもうかがうことができます。9割以上の生徒や保護者が、真和での学校生活を充実していると答えています。

表1. 教師一人あたりの生徒数比較(熊本市内の中高合算)

中学校・高校合算	学校数	生徒数	教員数	教師一人あたりの生徒数
全中学校・高校	83	47,464人	3,191人	14.87人
公立中学校・高校	60	32,498人	2,238人	14.52人
私立中学校・高校	22	14,074人	893人	15.76人
真和中学・高校	2	720人	54人	13.33人

令和4年度(2022年度)教育資料集(中学校一貫 熊本県教育庁教育政策課より) 教師の数は非常勤を含み

本校での学校生活は充実していると思う



令和4年度 真和高校評価アンケート結果より ※「そう思う」「ややそう思う」を合計したもの。

中学1年・2年

第1期 基礎充実期

根を張り、幹を育てる

	中1	中2
国語	■中1の課程の学習を修了し、中2の課程を学習します。	■中2の課程の学習を修了し、中3の課程を学習します。 ■高1の古文漢文の学習を開始します。
社会	■教科書を中心に学習しますが、一部発展的な内容も学習します。	
数学	■中1～中3の3年間の単元を体系的に組み替え整理して中2までにほぼ全単元を修了します。 ■単元の組み替えには60年の経験が積み重ねられています。	
理科	■生物・地学分野の学習を修了します。	■物理・化学分野の学習を修了します。
英語	■10月中1の内容を修了します、11月から中2の課程を学習します。 ■GTECを全員受験します。	■中3までの課程を修了します。 ■GTECを全員受験します。

豊富な授業時間を背景に、「先取り学習」を実施していきます。しかし、基礎は基礎的な学習の充実です。

中学3年・高校1年

第2期 学力拡充期

よりたく育ち、枝や葉を伸びやかに広げる

	中3	高1
国語	■中3課程の学習を行います。 ■高1の古文漢文の学習を行います。	■概ね高校2年課程の学習を行います。 ■探究学習を積極的に実施し、校外の学習イベントにも参加することで、教科を横断するような知識の構築を図り、論理的思考力や豊かな表現力を鍛えていきます。
社会	■一部、高校1年の内容を学習して、高校歴史総合や高校地理総合へ円滑な接続を行います。	
数学	■高校1年課程の学習を行います。	
理科	■高校1年課程の学習を行います。	
英語	■高校1年課程の学習を行います。 ■GTECを全員受験します。	

確かな基礎学力を基に、進路選択を考えていきます。この時期は進路を絞るよりもむしろ自分の多様な可能性を考えて、進路の幅を広げることを優先します。学校生活が多彩に広がるように学習イベントや学校行事もこの時期に豊富に準備されています。これらを学習とつなぐことで、多様なものの見方考え方を鍛え、論理的思考力を鍛えていきます。

高校入試対策を必要としない中高一貫校だからこそ、思い切ったカリキュラムの編成が可能です。

高校生を目標に、挑戦する中学生

中学生における中高一貫校の良さの一つに、高校生との距離の近さがあります。色々な活動に取り組み結果を残す高校生から、中学生たちは様々な刺激を受け奮起します。

本校の高校生は学校外での学習プログラム(キャリア甲子園、科学の甲子園、数学オリンピックなど)に積極的に取り組んでいます。キャリア甲子園2021では全国優勝、科学の甲子園2021では熊本県代表になるなど優秀な成績を取っています。

その結果、科学の甲子園ジュニア(科学の甲子園の中学生版)では、熊本県代表の常連校となったり、校内での独自コンテストを企画したりするなど新しい学びに取り組み姿勢が見られるようになっています。

また、本校で6年間切磋琢磨した生徒たちは、かけがえのない友人となります。よき先輩、よき後輩との人間関係の中で強い絆をもって次のステージに挑戦していきます。



日本最大のキャリアコンテスト「キャリア甲子園」2021年大会全国優勝

高校2年・高校3年

第3期 学力発展期

花を咲かせる

	高2	高3
各教科	■高校3年課程の学習を行います。	■大学入試をみずして総合演習を行います。
各教科	■比較的しやすい中学の学習過程を、中1～中2で先取り学習することで、高校3年間の学びを中3～高3の4年間でじっくり学ぶ事になります。	

自己の志を明確にし、進路を決めてより深く学ぶ事を目指すのがこの時期です。多様な一途をたどる大学受験への対策も、時間をかけ繰り返ししっかりと身につけていきます。その一方で、生徒達が興味関心のあるテーマを深く探究する学習もおこなわれます。大学での「学修」や社会に出てからの自己実現をめざして、真和での6年間を完成させていきます。

60年を超える熊本有数の中高一貫教育の伝統校だからこそ、多くの経験と実績を背景にした実践の工夫がちりばめられています。

難関大学受験を目指す「鉄練会」もオンラインで受講



Design for 6-year-learning

探究活動

各教科で得た知識や技術を駆使して、選択したテーマの解決に挑戦します。取り組む課題は様々で、環境問題、医療問題多岐にわたります。どれも正解のない課題に、中学生ならではの「最適解」を求め、チームで「対話」を重ね「主体的」にしてより「深い学び」へと深化していきます。



部活動について

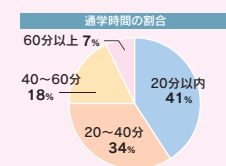
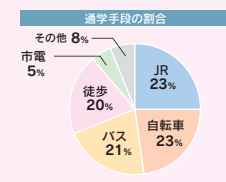
本校で中高あわせて文化部19、運動部10が活動しています。高校生と一緒に活動する部活もあります。それぞれの個性に合わせ熱心に活動しています。中には複数の部活動を掛け持ちしながら楽しんでいる生徒もいます。



通学について

本校は、中央区九品寺にあります。とても広い範囲から公共交通機関を利用して通学できます。JRや市電、バスで通学している生徒が多いです。また、寮も完備していますので、寮生活という選択肢もあります。

朝のホームルームは8時25分から、下校時間は夏季18時、冬期17時30分です。



真和で過ごす

STORY



野口 中学1年

出水小学校出身

私は入学するまで友達ができるか不安でした。しかし始めてみると、すぐにクラスに馴染むことができました。また、以前通っていた学校では一期生だったため、初めての「先輩」という存在に緊張していましたが、皆さん優しく友達のように接して下さります。

中学では、朝からの学習時間を活用し、集中して授業の予習や復習ができます。その後、朝礼時には「合掌」を行い、校訓である「誠信望」を唱えることで、心を整えて授業に臨むことができます。先生方は熱心で接しやすく、積極的に質問しに行くことができます。そんな活気あふれる真和中学校で、一緒に頑張ってみませんか。



僕が真和で頑張っていることは日々の授業を大切にすることです。先生方の授業はとっても楽しく面白く分かりやすいです。また質問があったら親身に教えて下さります。そして、その授業を自分の力にするために予習や復習も欠かしません。しっかりとひとつ一つの弱点を潰していくことで、自然と成績は向上していくと思います。

また友達や先生方とのコミュニケーションも大切にしています。勉強を互いに教えあい、励ましあい、笑いあえる友達や、相談事、勉強の悩み事などを全力で支えて下さる先生方がいます。

たくさんの行事、個性豊かな先生方、そして切磋琢磨しあえる友達がいる真和で、皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

佐方 中学3年

田迎南小学校出身



溝上 中学2年

白山小学校出身



真和の魅力は学習内容が充実していることはもちろんですが、定期テストだけでなく、週テストや、学期の初めの実力テストなどで生徒一人ひとりの学習の定着を図ってくれていることです。また、気さくな先生が多い点も魅力だと思います。そして、勉強だけでなく自分が興味を持った分野に十分に取り組みたいと考えています。昨年僕は「科学の甲子園ジュニア」に先輩方と協力して取り組み県大会を突破し、全国大会に出場しました。男女共に同じく、1、2年生の合同チームは全国でも珍しく、この点にも真和の良さが表れていると感じました。皆さんも真和で楽しく充実した学校生活を送ってみませんか。



戸田 高校2年

浦小学校出身

真和は、大学入試を乗り越えた授業が組まれており、勉強に専念できる学校です。熱心で経験豊富な先生方のご指導はもちろん、周りの友だちも意識が高く、切磋琢磨しながら勉強に取り組んでいます。休み時間には友だちとテレビの話をしたり、授業が終わると部活動に励んだり、自分の時間を有効に使うことができます。部活動によっては、兼部することが可能で色々なことに挑戦することができます。学年が上がると予習や復習がより必要となり、忙しはありますが、限られた時間の有効活用ができるようになり、充実した毎日を送ることが出来ます。みなさんも真和で有意義な学校生活を送りませんか。



小田原 高校3年

豊福小学校出身

私が考える真和の魅力は、生徒の学校生活を支える充実した環境です。例えば、学習面では先生方のサポートの手厚さを感じています。日々の学習での疑問点についても親身になって教えて下さったり、進路や学校生活の中での悩みに真剣に向き合い、背中を押し下さったりと、いろんな場面で助けられてきたと感じます。また、真和では勉強以外の活動も活発に行われています。さまざまな部活動に加え、科学の甲子園やビジネスランブリなど、自らチャレンジする機会が多く、活気にあふれています。みなさんも充実した学校生活をこの真和高校で送りましょう。

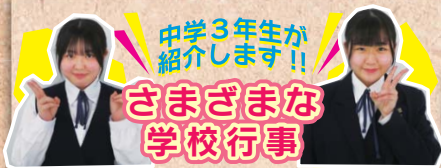
栗山 高校1年

砂取小学校出身

私は小1から囲碁を始め、小5から全国大会に出場しています。小6の時にこのまま囲碁の練習を続けることができ、囲碁将棋部で新しい仲間と一緒に団体戦で全国大会に出場したいという思いと、しっかりと勉強ができる学校に行きたいという気持ちから真和中学校に進学することに決めました。

残念ながらコロナにより団体戦の全国大会は全て中止になりましたが、熊本県の小・中学校団体戦で優勝することができました。また、個人の全国大会に出場した際は先生方から沢山応援していただきました。高校3年間は仲間と団体戦でも全国大会に出場したいです。真和中学高等学校は勉強と自分のやりたいことが両立できる学校です。囲碁の楽しさを一緒に味わいませんか。





中学3年生が
紹介します!!
**さまざまな
学校行事**

宇野さん 前田さん

体育祭



先生たちの本気のリレーが面白い
先生たちの本気のリレーが面白い
中学2、3年は先輩・後輩と
流行りのダンスを踊ることができる
屋内体育館だから、日焼けしない所が
女子にとってはめちゃめちゃうれしい!!

準備も楽しい **中学発表会**



合奏は半年ほど前から練習するので、
発表したあとの達成感が最高です



クラス発表では、そのクラスの雰囲気や
生徒の個性がでているので、みんなが楽しめる

強歩会



次の日の筋肉痛は若い証拠 by 先生方
友達と話しながらマイペースで
歩くのもよし、
自己タイムのために全力疾走してもよし!

修学旅行



友達と同じ部屋で普段しないような
話(恋バナ)などをするのが楽しい



先輩たちに楽しむコツを伝授してもらおう!

バス内での添乗員さんの話や
ミニゲームがおもしろく、
絶対に退屈しない!

スポーツ大会



中学内、高校内での本気の勝負が楽しい!
先輩後輩とか関係ない!

意外と先輩が弱かったり...?日頃のストレスの発散に先輩を倒そう!

文化祭

様々な出し物があって面白い
(ネタ動画、迷路、カードゲーム、キッキングスナイパー等々)



終わったあとのクワスの一体感がたまらない

中学1年は先輩たちをたくさん見てまわれる(準備する必要がある!)

写生大会

表彰もあるので気合を入れて描くと受賞することも可能



普段江津湖の花を見る機会はなかなかないので、
来ただけでも新鮮な気持ちになれる
外で食べる弁当は美味しい

中学から真和へいこう!

「中学から真和」という選択の大きなメリットは
「高校受験がない」という点です。

中学校での学費について

入学時納入金
110,000円
(入学金70,000円、施設充実費40,000円)

毎月の校納金
48,000円
(授業料・課外費など経費を含む)

※姉妹兄弟が学園に在校する場合は、校納金のうち、姉または兄に一部免除があります。
※真和と中学から真和高校入学時の入学時納入金はありません。

意欲的に取り組む生徒のために手厚い支援制度を用意しました。

奨学生S

- 高校卒業時まで奨学金500,000円(年額)を給付(6年間)
- 入学時納入金70,000円と施設充実費40,000円を免除

★さらに学寮に入寮の場合...
入寮費...100,000円全額免除
寮費...30,000円を免除(月額57,000円のうち)

奨学生A

- 中学校卒業時まで奨学金500,000円(年額)を給付(3年間)
- 入学時納入金70,000円と施設充実費40,000円を免除

★さらに学寮に入寮の場合...
入寮費...100,000円全額免除
寮費...30,000円を免除(月額57,000円のうち)

奨学生B

- 中学校卒業時まで奨学金300,000円(年額)を給付(3年間)
- 入学時納入金70,000円と施設充実費40,000円を免除

★さらに学寮に入寮の場合...
入寮費...100,000円全額免除
寮費...30,000円を免除(月額57,000円のうち)

奨学生C

- 施設充実費40,000円を免除

(支援制度の比較)

	奨学生S	奨学生A	奨学生B	奨学生C
入学金	免除	免除	免除	70,000
施設充実費	免除	免除	免除	免除
奨学金	500,000円×6年間	500,000円×3年間	300,000円×3年間	—

真和中学校受験の特色

- 「専願生」入学試験日 **共に 令和5年12月17日(日)**
- 「奨学生」入学試験日

専願生試験とは...
合格したら、入学を確約していただける方が受験できます。試験科目は、国語と算数の2科目と面接を行います。

奨学生試験とは...
他の中学校への進学も考えている方が受験できます。試験科目は国語、算数、理科、社会の4科目です。

国語 算数 面接 国語 算数 理科 社会

成績により、奨学生S・A・B・Cの給付が受けられます。

この他にも浄土宗奨学生、杏葉会(同窓会)奨学生等の育英制度があります。